

# LEGENDARY

-レジェンダリーシリーズ-

LED フォグランプ フォグレンズタイプBセット

## 取扱説明書

はじめに

FLED-D6

この度は、弊社の商品をご購入いただきありがとうございます。正しく安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読みになり、内容をご理解いただいた上でご使用ください。誤ったご使用による事故、破損、損害、ケガ、火事などの責任は一切負いかねますことをご了承ください。

### <<必ずお読みください>>

- 本製品を使用したことによる直接的、間接的に生じた事故、損害、破損についての責任は弊社では負えませんのでご注意ください。
- 取付作業完了後、必ず光軸調整を行ってください。  
※光軸調整のネジは回しすぎると壊れます。少しずつ確認しながら回して調整してください。
- 本製品は純正でLEDフォグレンズユニット装着車用の商品となります。
- 本製品はアフターパーツで純正同等製品ではございませんのでご了承ください。
- フォグレンズユニットの取り付け方法については、専門業者様にご相談ください。
- 商品の製造、輸入時にできたキズ、汚れが多少ある場合がございます。
- 使用状況によりリフレクター部の焼けや、はがれが起きる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付けの前に、レンズとフォグユニット本体の接合部と、バルブとフォグユニット本体の接合部へシーリング材を必ず使用し、水が入らないように防水処理を行ってください。  
※防水処理をせずに取り付けし、水がたまってしまった場合は、保証対象外となります。予めご了承ください。
- ※水分が混入した場合は、フォグレンズユニットの通気口を開けしっかりと乾燥させてからご使用ください。

# 免責事項

- カメラ/ミリ波/紫外線/超音波などを使用した、アダプティブルクルーズコントロールなどの自動運転機能、可変配光システムなどの先進安全機能やドライバー運転支援技術(オートハイビーム・自動ブレーキ・前方衝突警告・衝突軽減システム・誤発進抑制制御システム・車線逸脱防止システム・駐車支援システム・クリアランスソナーなど)は、純正バルブの使用を前提に、設定や調整がなされているため、本製品を装着することにより、正常に作動しない恐れがあります。当該機能の誤作動や不作動及び、それにより生じた事故や、損害破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の取り付けや点灯チェックなどの最中に発生した、直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについて責任は弊社では負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品を使用したことによる直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについての責任は弊社では、負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の不具合により発生した、事故や、損害、破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品は電動ファンを使用しておりますので、ファンの作動音が聞こえる場合があります。予めご了承ください。
- LEDは同じ色温度(K数)でも、異なった色に見える場合があり、灯具によっても発光色が変わる場合があります。そのため、ヘッドライトとフォグランプで同じ色温度(K数)のバルブを装着しても、異なった色に見える場合がありますが、製品不良ではありませんので、予めご了承ください。
- 15A以下のヒューズが採用されている車両の場合、ヒューズが切れる可能性があります。その場合ヒューズを15A程度に交換を行ってください。



Let's get Waku-Waku!

# 車検について

■本製品は保安基準である『発光色』『視認性』の性能評価を条件で満たしておりますが、下記の場合は保安基準不適合として判断され、車検に通らない場合があります。また、純正バルブとは異なった光に見えることや車種、電圧などが要因で、必ずしも車検に通るとは限りません。

その際は元のバルブに交換するか、レンズの点検を行ってください。

- ・競技用として販売している商品
- ・競技用として販売しているレンズ
- ・測定器の備えが無く、検査官の目視による判断をされる場合
- ・経年劣化による灯具の損傷や、レンズの汚損がある場合
- ・新光源対応テスター※を使用していない場合

※従来型テスターでは、LEDの発する光を正しく感知できずに、光度不足と計測される場合があります。

新光源対応テスターではない場合、目視検査モードでの測定を行うことをおすすめします。

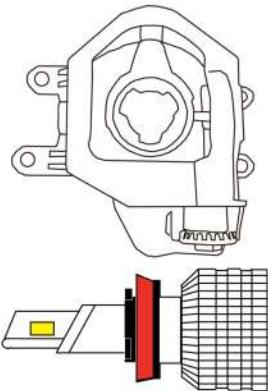
■装着箇所及び使用用途により、車検に適合しない場合があります。保安基準などの自動車関連法規を遵守してご使用ください。

# 商品の運転席側/助手席側について

商品の仕様上、運転席側/助手席側があります。バルブとフォグレンズユニットの取り付け、車両へ取り付けの際はユニットの運転席側/助手席側を確認の上、取り付けてください。

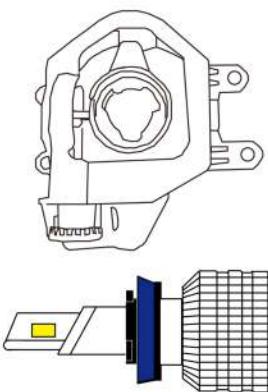
また、運転席側/助手席側により固定時の回転方法も異なりますので、合わせて確認を行ってください。

助手席側



助手席側のバルブには、  
赤いゴムが装着されています。

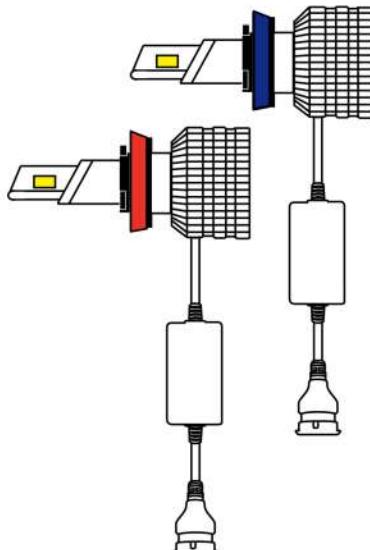
運転席側



運転席側のバルブには、  
青いゴムが装着されています。

## 商品内容

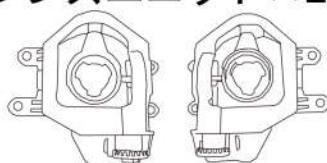
バルブ×2



結束バンド×6



レンズユニット×2



簡易説明書

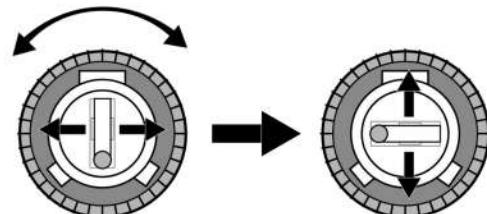
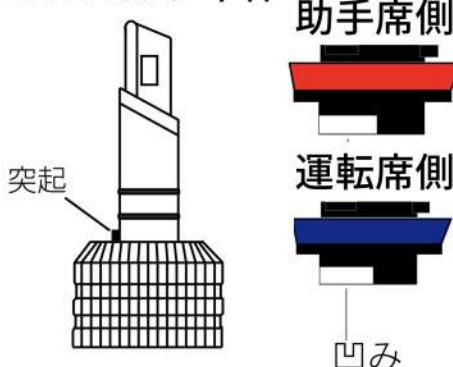


# 角度調整について

## ■台座の仕様について

LEDバルブ本体に突起と台座に凹みがあり、凹みの範囲内、 $0^{\circ} \sim 90^{\circ}$ (運転席側は $-90^{\circ} \sim 0^{\circ}$ )までの範囲で無段階の角度調整が可能です。

## LEDバルブ本体



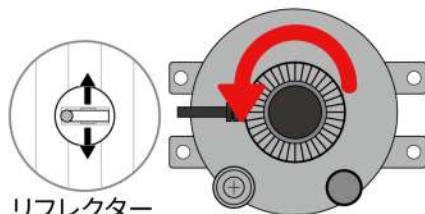
## ■角度調整方法について

LEDバルブは、届いたときの状態でそのまま取り付ければ、基本角度調整は必要ありません。配光が乱れる場合は、リフレクターのカットラインに対して平行、または近しい角度になるように、LEDチップの向きを調整してください。

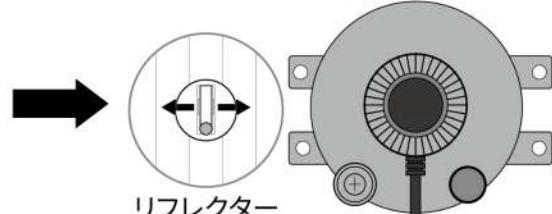
※平行にならない場合でも大きくずれていなければ問題ありません。左右で角度が異なる場合もございます。

角度調整を行う場合は、LEDバルブをレンズユニットに取り付け、その後、助手席側は反時計回り(運転席側の場合は時計回り)にLEDバルブ本体を回し角度調整を行ってください。その際、LEDバルブ本体が台座から脱落しないよう、LEDバルブ本体を押し込みながら角度調整を行ってください。

調整前(助手席側)



調整後(助手席側)



# 取り付け手順と要領

## ①電源の遮断

安全の為、バッテリーのマイナス端子を外して作業を行ってください。バッテリーのマイナス端子を外すと、ラジオ・サンルーフ・パワーウィンドウなどのメモリーが消える場合があります。端子を外す前に記録を残してください。また作業終了後に元の状態に戻してください。

## ②純正LEDフォグユニットへのアクセス

フォグユニット取り外しの為、アンダーカバー等を固定しているピンを取り外します。

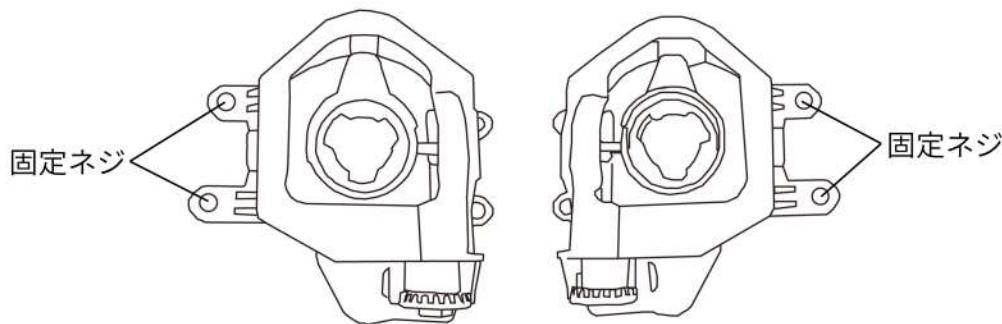
※取り外し方法は車両により異なります。各車両の整備解説書などをご確認いただき取り外してください。

## ③純正LEDフォグユニットの取り外し

純正LEDフォグユニットに接続されている電源カプラーを取り外し  
フォグユニットを固定しているネジを取り外します。

※車両によりネジの固定位置が異なる場合があります。車両に合わせ作業を行ってください。

※取り外した純正LEDフォグユニットは何かあった際に戻せるよう、必ず保管をしてください。



リフレクター



Let's get Waku-Waku!

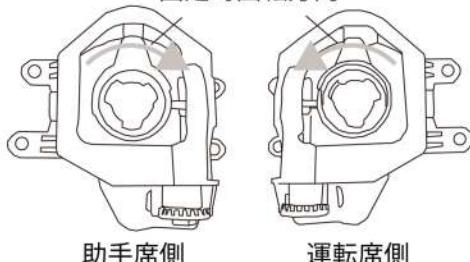
# 取り付け手順と要領

## ④フォグレンズユニットへLEDバルブの取り付け

P.4を参考にLEDバルブの運転席側/助手席側を確認し、フォグレンズユニットに挿入し回転させ固定します。

※運転席側と助手席側で台座を固定する際の方向が異なるので注意してください。

固定時回転方向



## ⑤フォグレンズユニットの装着とLEDバルブの接続

手順③で純正LEDフォグユニットを取り外したのとは逆の手順でフォグレンズユニットを車両に固定します。固定したのち、LEDバルブの電源カプラーと、車両側電源カプラーを接続します。

※バルブには極性があります。点灯しない場合は、カプラーを180度回転させて接続し直してください。

## ⑥純正状態への復帰

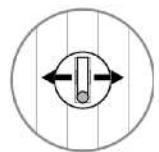
手順②で取り外したアンダーカバーなどを逆の手順で元に戻してください。

## ⑦角度調整

LEDバルブは、届いたときの状態でそのまま取り付ければ、基本角度調整は必要ありません。配光が乱れる場合は、リフレクターのカットラインに対して平行、または近しい角度になるように、LEDチップの向きを調整してください。

※リフレクターのカットラインに対して平行、または近しい角度になるように、LEDチップの向きを調整してください。

※平行にならない場合でも大きくずれていなければ問題ありません  
また、左右で角度が異なる場合もございます。



リフレクター



Let's get Waku-Waku!  
fcl.

## ★全く点灯しない

ヒューズが切れていないか、ライトのスイッチがONになっているかを確認してください。また、本商品には極性があります。点灯しない場合はカプラーを180度回転させて接続し直してください。

## ★片側点灯しない

バルブを左右入れ替えて点灯確認を行ってください。症状が移動した場合、不具合の恐れがあります。取り付け店または販売店までご連絡ください。

## ★フォグレンズユニットのバルブ挿入口が塞がっています。

バルブ挿入口は、銀色のシールで封印された状態でのお届けとなります。シールを取り除いてご使用ください。

## ★車検対応ですか？

車検対応です。光軸調整や検査中のトラブル(片側が点灯しないなど)により、車検に合格しない場合もあります。

## ★防水加工は必要ですか？

車両の灯具との相性により、水分の混入などが発生する恐れがあります。必ず防水加工は行ってください。

## ★車両固定用ネジが足りません。

車両により使用されているネジの本数は異なります。本商品には4つのネジ穴がありますが、2本や3本で固定する場合もあります。

## ★レンズ面がヒビ割れてしまいました、そのまま使用しても問題ありませんか？

早急に交換等対応を行ってください。レンズ部の欠損や使用しているバルブ等の不具合につながる恐れがあります

## ★フォグランプが曇ります。

フォグランプは、雨天走行時や洗車などの使用条件によりレンズ内部が曇ることがあります。これはランプ内部と外気の温度差によるもので、雨天時などに窓ガラスが曇ると同様の現象であり、機能上の問題はございません。曇りが取れない場合は、通気口が詰まっている場合があります。通気口に詰まりがないかご確認ください。レンズ内に大粒の水滴がついているときや、ランプ内に水がたまっている場合には、通気口を開けてしっかり乾燥させた後、防水処理を再度ご確認ください。

